

「シールドマシン発進式」を実施しました～愛称は「タジリー号」～

東日本高速道路㈱関東支社
千葉工事事務所

平成 28 年 3 月 18 日(金)、NEXCO 東日本千葉工事事務所では、「東京外環自動車道 田尻工事」のうち、京葉ジャンクションの京葉道路東京方面から外環道三郷方面への連絡路（ランプ）を施工する「シールドマシン」の発進式を実施しました。

発進式に先立ち、工事関係者約 70 名の出席の元、地元市川市葛飾八幡宮神官により安全祈願を執り行い、工事の無事を祈願しました。

引続き行った発進式では、千葉工事事務所長の挨拶、大成・戸田・大豊JV統括所長による工事・マシン紹介に続き、シールドマシンの愛称発表を実施しました。

シールドマシンの愛称は、2 月に実施し 370 名の参加があった地元見学会で募集し、62 件の候補から地区名の「田尻」にちなんだ『タジリー号』と名付け、当日来場いただいた命名者に記念品を授与しました。

最後に、発注者・受注者の代表により発進スイッチを押し、外径 13.27 メートルの大断面シールドマシンの前面カッターが見事に回転を始めました。

千葉工事事務所では、外環工事について理解を深めていただくために地元住民の方々や子供たちなどと交流を深めるイベントを実施し、多くの皆様とコミュニケーションを図ってまいります。（発進式の模様は、新聞掲載（翌日）及びテレビ放映（当日夜）されました）



▲厳かに安全祈願



▲命名者に記念品贈呈（写真はレプリカ）



▲スイッチでカッターが回転！



▲安全施工を誓って全員で記念撮影